



整備の進む市街地は人に活力を、恵まれた自然は住む
人にうるおいを与えます。(市街地上空から)

人をみつめ自然をみつめて
うるおいのある環境づくりを進めます

市民参加のまちづくり

高萩市は、黒潮の恵みをうけた紺碧の太平洋、白砂青松の海岸線や海蝕崖、さらに四季折々に豊かな表情を見せる山々など、海と山の自然美を味わうことができます。市の約八割を占める恵まれた山間地域の自然を生かし、うるおいのある環境をつくるためには、市民のみなさんの提言、参加、そして協力が大切です。

たかはぎ

市報



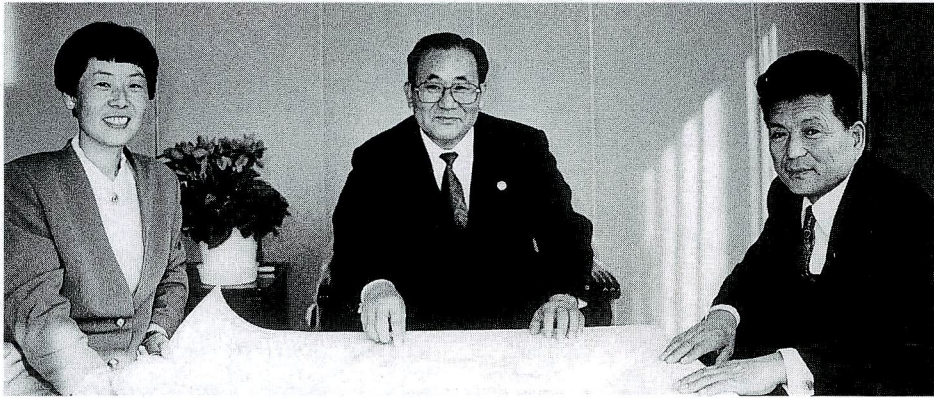
1月号

1992
No. 383

もくじ

◎表紙～3ページ…新春座談会一人にやさしい
環境づくりを進めます ◎4～5ページ…電腦
リゾートフォーラム ◎6～7ページ…こんに
ちは市民記者です◎ ◎8～9ページ…まちづ
くりの一役！，学ぶー私のライフスタイル

環境づくりを進めます



左から大坊さん、大久保市長、篠原市会議長

世の中は今、さまざまに変化しています。余暇時間の活用や自然志向、情報化などの社会の変化に伴い、恵まれた自然環境をもつ高萩市が、今、注目を浴びています。市では、注目を浴びている高萩市の個性を生かすとともに、市民のみなさんの要求に応えていくために市民参加のまちづくりを進めています。そこで今月号では、新春にあたり、大坊美保子さん、篠原新一郎市会議長、大久保清市長の三人に、これからの高萩市のまちづくりについて話し合っていました。

注目を浴びている

自然環境

一同 明けましておめでとうございます。

大坊 昨年は、市議会選挙があり、大変だったでしょうね。

議長 そうですね、立候補者も五人オーバーという大変きつい選挙でした。しかし、議員になった二〇人は、これからの四年間を市民のみなさんの意向に添えていこうと、意気に燃えています。

市長 選挙は、確かに大変です。でも同時に、自分の行動や実績を問われる厳粛なものです。今回、議員になられたみなさんに政策をご理解いただき、議会と執行部が、車の両輪となってまちづくりを進めていきたいですね。

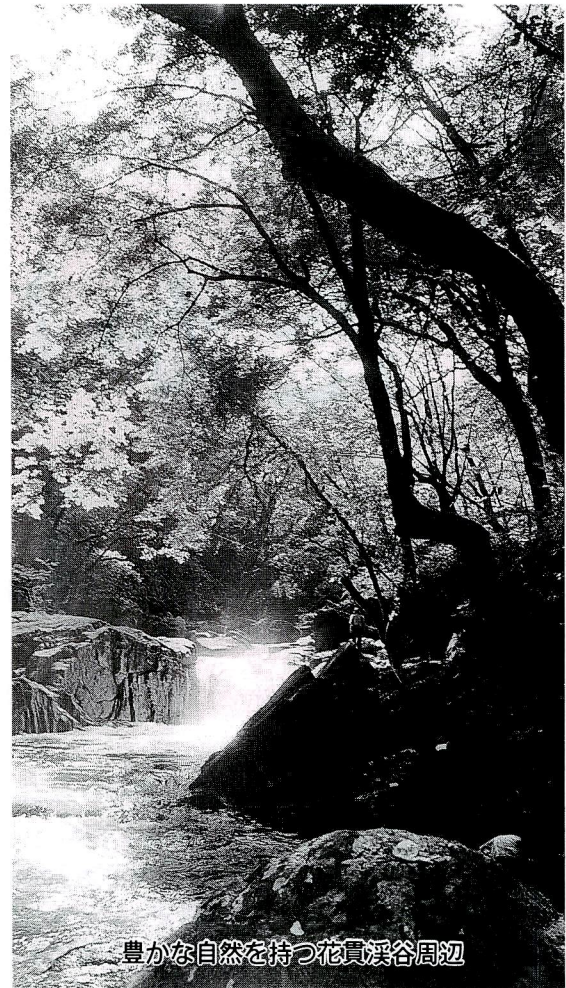
大坊 議長さんは、昨年の一月に就任されましたが、抱負は？

議長 はい、私のキャッチフレーズ

は「みなさんとともに住み良いまちをつくらう」です。議会は議会として市に提言もしますし、また、市が提案する事業などの内容を十分審議し、協力したいと思っています。

大坊 高萩市は、今年、どのような展開をしていくのですか。

市長 平成四年度は、市が提唱している「海と緑を生かした産業文化都市」の創造のための取り組みが、本格的になるでしょう。関係者のみなさんの協力を得ながら赤浜地区工業団地と上手網住宅団地の整備を進め、さらに海岸の整備であるC.C.Z.整備計画事業にも取り組んでいきます。そして山間地域振興としては、山間丘陵地域を対象とする丘陵新都市整備計画も予備調査が終わり、市、県、国が一体となって基本調査に入る予定で。この計画は、丘陵という自然の地形を生かして、「住む」「働く」「楽しむ」ことができる、人にやさしい環境整備を行いながら、新しいま



豊かな自然を持つ花貫溪谷周辺

ちづくりをしていこうとするものです。高萩市の自然環境がそれに適していると、今、注目を浴びているのです。

議長 私は、これからの行政は、広域行政でなくてはならないと思います。高萩市は、北茨城市と十王町と共通の課題を持っています。その解決のために共に進みたいですね。特に、高萩市を中心として北茨城市から十王町のバイパス道路を整備し、それによる商工業の活性化も図りたいです。もちろん、C.C.Z.整備計画事業や電脳リゾート構想などの推進も大切なことです。

市民参加の

まちづくり

大坊 C.C.Z.整備計画事業や電脳リゾート関係は、大きな事業のようですから、時間がかかるでしょうね。

市長 はい、二一世紀に向けての事

人にやさしい

新春座談会

出席者 (敬称略)

- 大 坊 美保子 (島 名)
- 市議会議長
- 篠 原 新一郎
- 市 長
- 大久保 清



業です。C.C.Z.整備計画事業は、現在の海水浴場のほかに、民間企業の力もお借りして、浸蝕の進んでいる海岸を保全し、マリーナなどを造り、海岸一帯で市民のみなさんや若者が遊び、憩えるように整備するものです。あわせて、地域や商業の振興につないでいこうと考えています。

電腦リゾート構想は、市民のみなさんにご理解いただくために、昨年の一二月にフォーラムなどを開きました。(内容は、四、五ページに掲載してあります。)

大坊 将来に向けて夢がありますね。活力あるまちづくりのためには、開発も必要ですが、環境にも配慮してください。企業を誘致する時は、公害の無い優良企業を選ぶとか。

市長 その点は、行政を預かる私た

ちみんなで力を入れていきます。また、赤浜地区工業団地や上手綱住宅団地は、現在、地域のみなさんに開発計画のご協力をいただきたく話をすすめています。この工業団地は、市と地域振興整備公団が事業主体となつて、平成七年ごろ完成予定です。

議長 工業団地には、小山ダム建設によつて工業用水が供給できます。関根川は、鮭が上がるきれいな川で、茨城県内でも環境基準が厳しく決められていますので、さらに水質の保全にも配慮していきます。

大坊 松岡の歴史を生かした地域づくりも進められているようですが？

議長 はい。私は、下手綱に生まれ、子どもころから松岡地区で生活していますが、確かに、歴史的な落ち着きとよそに無い雰囲気がありますね。その雰囲気を生かし、松岡城を中心として、個性的な潤いのある環境になればと期待しています。

大坊 楽しみですね。私たち市民は、みなさんに良い市政をしていただくため、何に心がければ良いのでしょうか。

市長 新しい事業に取り組むにも、市民のみなさんの提言や理解、そして協力をいただくことが必要ですね。今後公開討論会のような機会をつくっていきますので、ぜひ参加し、みなさんの英知をお寄せください。

大坊 まずは参加し、新しいものにふれてみることでいい。新しいといえは、駅周辺の趣きが変わりますね。

市長 交通機関の中心ともなる駅周辺ですから、新しいまちづくりのシンボルとして進めています。常磐線を挟んだ東にふれあい広場、西にポケットパークを造り、市民のみなさんや訪れる人々が、ふれあいのひとときを過ごしたり、イベントなど多角的に利用できるようになります。さらには、商店街の活性化にも結びつけたいと思います。

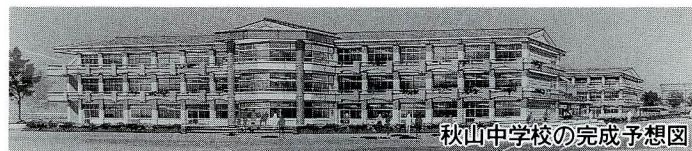
ゆとりのある教育環境づくり

教育環境づくり

大坊 若い人が、「高萩はいいな、住んでみたいな」と思えるような魅力づくりは大切ですね。さらに大事なことは、子どもたちの教育ですが、どのように考えているのですか。

市長 ゆとりのある教育環境づくりがテーマです。子どもたちが、いきいきと楽しく勉強やスポーツに打ち込め、さらに自分の学校に誇りが持てるような学校、そしてその周辺の雰囲気づくりが大切です。特に、施設の整備として、秋山中学校の改築、松岡中学校の校舎の増築、パソコンの導入など、楽しく学べる施設の充実を進めています。

大坊 ええ、通学路の整備など安全



秋山中学校の完成予想図

面にも、力を入れていると思います。加えて、子どもたちが小・中学校時代を振り返って、「ああ、いい時代を過ごさせてくれた、良かったな」と感じてくれたら、将来、子どもたち自身が高萩を高めていこうと考えると思います。経済的なことも大切ですが、次代を担う子どもたちの教育が、今、一番大切だと思います。

議長 そうですね。それに親は、スポーツや教育水準が気になるでしょうね。中途半端ではなく、充実感が味わえる教育環境づくりが大切ですね。思いきりスペースを取ったグラウンドで伸び伸びとスポーツをしたり遊んだり、そして恵まれた施設の中で勉強できることが望まれていますね。教育水準をより高めるためにも、よりよい学習環境と適切な教育が大切ですね。

大坊 市長さんたちは、先進地を訪れる機会が多いでしょうから、ぜひ、参考にして思いきった教育環境をつくってください。子どもは、家庭ではもちろん、学校、そしてやさしく見守ってくれる地域で育てたいですね。

市長 次代を担う人材づくりへの貴重な意見ですね。ぜひ、ご期待にそえるよう努力していきます。

大坊 いろいろご苦労があると思いますが、私たちの代表として頑張ってください。

一同 良い年でありますように。

新しい地域づくりを 進めようとしています

＝ 電^{でんのう}脳リゾートフォーラム ＝

「エコロジー（環境・景観の保持）と情報化でひらく二一世紀の高萩」をテーマに、二月一日（日）文化会館で開かれた電脳リゾートフォーラムには、約六〇〇人のみなさんが詰めかけました。また、同時に開催したパソコン、ワープロ教室や、情報機器展示会場にもたくさんのみなさんが興味を示していました。市では、通産省が提唱した電脳リゾート構想の考え方を活用した新しい地域づくりを進めようとしています。電脳リゾート構想とは、情報ネットワークを活用して、仕事や生活、ゆとり、そして遊びといった複合的な機能を段階的に整備していくというものです。そこで、市民のみなさんにこの構想の考え方にふれてもらおうと、専門的知識を持つ北野大さんの講演会や五人のみなさんによる公開討論会を開きました。ここで、その内容の一端を紹介します。

魅力、独自性を発揮して

※コーディネーター

山形 耕一さん（茨城大学工学部都市システム工学科教授）



電脳リゾート構想の考え方は、高萩の都市づくりの目標とする姿と合致しています。ただ、注意する点があります。一つは、自分たちが目指す都市像をしっかりつくってから、それを自ら実現し

ていこうという努力がなかったら、大都市圏の、あるいは企業の論理に飲み込まれてしまうということです。二つ目は、良いまちをつくっていくというのは高萩市だけではなく、都市間の競争は、非常に激化しています。自分の魅力とか独自性とかを発揮していかなければ、埋没してしまいます。三つ目は、適切な交流ですね。地元と新しく来た人や企業、遊びにきた人たちなどとの語らいとか、文化、経済、生活習慣などさまざまな面で交流がなければ、新しい都市の生活にはなりません。むしろ新住民と旧住民という形で異物が隣り合ってしまう、きしみだけが出てきてしまいます。

フランス人は地元を愛しているからこそ頑固

※パネリスト

フランソワーズ・モレシャンさん
（トータルライフコーディネーター）



大都会の人は、あこがれから地方を求めています。でも、地方の人は、リトル東京をつくりたいと言い、全国みな東京のようなまちになりたいがっていますね。フランスのブルターニュ地方の人は、良い意味で頑固。お陰様で産業がなく貧

自分のライフスタイルを持つ

※パネリスト

水野 統夫さん
（ナイス・パートナーズ(株)）



働き方をもう少し自由にしない限り、ライフスタイルの選択は難しいです。生活の近くに働く場所があり、そこで本社にいるのと同じく仕事をする、それをサテライトオフィスと言います。さらに働くなら緑が一杯で楽しいところ、というのがリゾートオフィスです。今の技術を使うと、地方にいても、都心のオフィスにいるのと同じように仕事ができると思います。

そうなると、自分のライフスタイルを持っている人でなくては生きられません。会社べったりの人間で、自分の意見の無い人、自分の

しいが、自分の地域、地元を愛しています。愛しているからこそ、変な工場は、欲しくないと、二〇年前から言っています。三年前、パリから来た会社が川のそばに工場を造ったら、川の魚は、毎日少しずつ死んでいくし、地元の人がその川で泳ぐと変な病気になるしました。それで地元の人には、「自分が悪い」と言い、自分が悪ければ自分が直そうと思いい、工場へ行って汚水を流さないでと話しました。工場ができて働く場所ができ、生活も豊かになったのにストを半年しました。工場は、他のところへ行ってしまうましたが、地元では、公害を出さない会社しか受けないことにしようと決めたんです。



水をいかに汚さないか、いかに
ゴミになるようなものを防ぐか
開発が進み、都市化が進むと、
どうしても環境が悪くなることは
事実ですね。開発と自然環境をい
かにマッチさせるかが、電腦リゾ
ート都市のテーマと思っています。
従来の公害というと、企業が水
をちゃんと処理しないからなんだ
ということでしたが、最近の水の
汚れを見ますと六、七割は、家庭
からの生活雑排水が占めています。
水を汚しているのは、残念ながら
自分たちです。浄化槽をつけてい
るんだからどんどん流していいん
だ、というのではなく、浄化槽を
過信することなく、水を大事にし
なくてはなりません。水をいかに
きれいにするかではなく、いかに
汚さないかという生活を考えなく
てはいけません。

そして、ゴミ問題。四〇年経つと
六五歳以上の人は、四人に一人とい
う大変な高齢化社会になり、紙オム
ツの使用が増えてきます。今もそ
うですが、家庭の婦人が社会進出し
てくると、
家事に費や
す時間が減
ってきます
から、冷凍
食品や紙オ
ムツなどが
ね。

たくさん使われます。水と同様に、
いかにゴミを処理するかを考える
前に、いかにゴミになるようなも
のを防ぐかです。例えば、ゴミに
なるようなものはいらないと拒否
する勇気を、それぞれ持たなくて
はゴミは、どんどん増えてくると
思う訳です。これらの環境問題の
つけは、私たちの子、孫とか次の
世代へ回ります。さらに、発展途
上国の人や弱い人、そして何百万
種という生物に悪影響を及ぼすこ
とになります。

求められる

ライフスタイルの変換



▲熱心な意見が交わされたフォーラム会場

地域に根づいた人が中心になったまちづくりを

※パネリスト 井 関 清 経さん

(日経リポート記者)



最近のリポート開発の中で、以前の開
発と違った側面が見えてきました。地元
の人も十分に使えて、しかも東京や大阪
からもお客さんが来るということでした。
企業にお任せということではなく、地元
の特徴あるものを残しながら、地元のた
めになるリポート開発ができないかと考
える風潮が、最近強くなって来ています。
長崎のオランダ村を開発した会社の社
長は、もともと役場の出身で、長崎市から
はずれた自分のまちをどう活性化すれば良
いかと考えて、自ら東京に乗り込み、開
発のノウハウを蓄積し
ていきました。今、彼
は、このオランダ村の
社長にとどまること無
く、佐世保市にある大
きな開発グループの社
長にもおさまっていま
す。今は、企業にお任
せというのではなく、
地域に根づいた人が、
中心になって、これか
らの高萩を考えるよう
な時代になったと考え
ています。

個性ある5万人都市の実現を

※パネリスト 田 所 和 雄さん (忠愛堂山所書店役員)



高萩は、人口約三万五千人というこじん
まりしたまちであるせいか、住んでいる
人に優しい、あたたかみのある地域社会
というのが、形成されていると考えてい
ます。そういう面では、心のあたたかい
地方都市といえると思います。でも、す
べてが平均的で、並のものがそろってい
るだけで、きらりと光るまちの個性や何
々で有名な高萩ですと、自信を持って外
にアピールするものがないのが残念です。
青年会議所の内部アンケートでも、自
然が多い住みやすいまちである反面、活
気がなく個性がない、という結果が出ま
した。現状に満足しているのではなく、
変えていかねばならないと考
えています。文化的自立を高めるた
めには、ある程度の人口も必要で
す。電腦リポート構想を導火線に
して、生活環境の向上に重点を置
いた都市機能の一層の充実を図り、
平成一二年に人口五万人という目
標をぜひ実現して欲しいと思いま
す。

下水道が入ったら 3年以内に水洗化を

日立・高萩・十王広域下水道組合 ☎32-5595

○市民記者○

若松

文子^{ふみこ}さん
(東本町)



ふだん生活の中で水を使っている、その流れていく先まで考えていませんでした。下水道を使い始めて下水道がより身近に感じられるようになってきました。

現在、市街地が

下水道の工事中です

若松 下水道組合は見学できるとですか？

高野 学校や老人クラブなど、団体でたくさん見学にみえています。前もってご連絡いただければ、いつでもご案内します。

若松 建設中から六号国道を通ると大きな絵が目をひいて、何ができるのかと興味がありました。

高野 昭和五四年から高萩市単独で、昭和五七年からは日立市、十王町と一緒に広域の下水道組合を設立して効率的に仕事をしています。実際にこの建物ができるのは昭和六〇年です。若松 ずいぶん立派な施設ですね。

高野 処理施設の敷地は六万六千平方メートル、高浜運動広場の約二倍です。建物の長さは約六二〇メートルあります。

若松 現在、下水道工事はどのへんでやっているのですか。

高野 下水管の布設工事は、主に市街地を中心に行っています。本町や春日町、大和町の一部です。

若松 商店街は人通りも多く、ご苦労もかなりあると思いますか？

高野 そうですね。できるだけ工事店では、売り出しセールなどにおつからないう、また、お客さんに迷惑がからないように注意して工事しています。特に、駅前などでは、工事の距離を短くしたりして工夫しています。

若松 あの工事の音や振動はすごいですね。でも、まちの生活雑排水がきれいになると思って我慢しています。高野 基盤のしっかりしていないところもありますので、そういうところにも気を配りながら行っています。地域のみなさんご協力をお願いして、一日も早く完

成させたいものです。若松 ふつう、自宅への工事は何日ぐらいで済みますか？

高野 指定工事店によって多少ちがいますが、二、三日ぐらいで完了するように指導しています。

若松 工事が混んでいるというお話も聞きますが？

高野 そのようなことはありません。ただ、一工事店に集中しているのが現状です。早目に申し込んで、指定工事店と工事期間を定めてお話し合いをしています。

約二六パーセント
が水洗化

若松 下水道を利用するために、四期に分けてお金を納めていますよね。

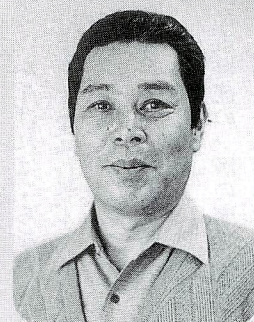
高野 それは受益者負担金といって、年四回、四年間、一六回に分けて納めていただきます。これは、下水管の布設工事をするための工事費の一部としてみなさんに負担していただくお金です。

若松 そのほかに、家庭に引く工事費と最後に使用料がかかるんですね。



恵まれた環境の地

戦争は、あらゆる人の運命を変えてしまいました。昭和二〇年、東京大空襲は、当時七歳だった私の人生にも少なからず影響を及ぼし、罹災した私たち一家は、神奈川県に移り住みました。少年期を秦野市、青年期は平塚市で成長した私にとって、故郷は「と尋ねられれば、少年期を過ごした秦野市ということになります。これといった特色もなく、落花生やタバコ等の耕作物で生計を営む農家が大半を占めていました。まちの中央を小田急線と国道二四六が平行して走り、新宿へ約一時間という便利さから、今では、昔の面影はなく、東京のベッドタウンとしての役割が急増し、田畑もほとんど見られなくなりしました。東は高尾山にはじまる山々は、千五百メートル級の尾根を連ねて西に延び、丹沢山系を形成し、国定公園に指定されています。南東に平塚市を控えて、毎年、七月七日をはさんで五日間もおおされる七夕祭りが有名です。昭和四八年、私が高萩営林署へ赴任した当時、翌年に控えた、茨城国体の開催準備でおおわりの時でした。幸い、私も高萩で行われた準硬式野球の審判員として参加させていただき、一生の思い出となりました。それ以来一九年になろうとしています。その間、心温かい多くのみ



代田

裕^{ゆたか}さん
(有明町)

まち角紹介



大いに図書館を利用しましょう



図書館協議会委員

棚谷 寛さん(秋山)

高萩市に立派な図書館が生まれたのは、昭和58年12月です。それから、8年の年月が経ちました。その前は、中央公民館の中に、図書室としての小さな存在でした。

今では、約7万冊の蔵書を持つまでになりました。図書館には、司書の職員以外に図書館協議会委員がいます。年に3回会議を開いて、運営方針や利用状況の検討をしています。委員は、学校代表や社会教育関係団体代表、社会教育委員、公民館運営審議会委員、学識経験者など、計10人の構成です。

運営方針は、市民の日常生活に役立ち、楽しめる図書館になるようにということです。私たちが生活に必要な物をお店に買いに行くように、気軽に図書館に出入りしていただきたいということです。そのために図書館では、市民のみなさんと一緒に読書会を開いています。

そこでは、テキストを中心にして、感想などを発表したりしています。また、文学散歩といって、史跡めぐりを行い、文化的教養を高めることをしています。子どもむけには、子ども映画会や折り紙教室、おはなし会を、くつろいだ雰囲気の中で開いています。そのほか、毎月一回、図書館だよりが発行されていることは、回覧でみなさんご存知のとおりです。

市民のみなさんは、図書館をどの程度利用しているのでしょうか。図書館に登録して、貸し出しカードを持っている人は、13,628人です。(平成3年3月31日現在、以下同じ)これらの人が、平均年2回利用しています。男女別では、女性が63.8パーセント、男性は36.2パーセントとなっています。年間の貸し出し冊数は、約8万2千冊です。よく読まれているのは文学書で3万6千冊(43.9パーセント)、次が絵本の1万4千冊となっています。新本の購入予算は、毎年1千万円をあてています。好きな本をじっくりと読み込むということは、大変楽しいものです。館内は、冷暖房が良くきいていて、各種の雑誌もそろっています。みなさん大いに図書館を利用しましょう。

○話し手○

高野 忠信さん

(日立・高萩・十王広域下水道組合次長)

下水道に接続できるところは、できるだけ早く水洗化して欲しいですね。

高野 はい、トイレの切り替えなど、一つの目安として約四〇万円、すでに浄化槽を使っている場合は約二〇万円ぐらいかかります。使用料は、水道を使った量によって負担していただきます。基本使用料は、一〇立方メートルまで一三〇〇円です。

若松 使用料の納付は？

高野 一二月から水道料金と下水道使用料が一緒に納めることができるようになります。

りました。銀行口座から振り替えもできますので便利になりました。

若松 使用料はいつ納めるのですか？

高野 使用した翌月に納めていただきます。

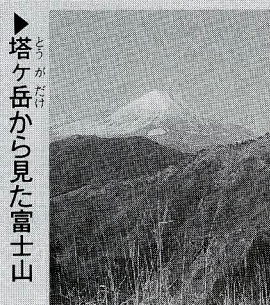
若松 どれぐらいの家庭で水洗化されたのですか？

高野 下水道がすでに入っている地域は、高浜町、有明町、東本町、肥前町、それに、安良川と大和町、大字高萩の一部です。その

うちの、平成三年一〇月末現在で、約二六パーセントが水洗化されました。平成元年から下水道が入りましたが、下水道法では三年以内に水洗化することが定められていますので、早目に水洗化するようにお願いをしています。

若松 これから快適で文化的な生活をしていくうえで下水道の完備は大切なことですものね。

うちの、平成三年一〇月末現在で、約二六パーセントが水洗化されました。平成元年から下水道が入りましたが、下水道法では三年以内に水洗化することが定められていますので、早目に水洗化するようにお願いをしています。



塔ヶ岳から見た富士山

なさんと出会い、学ぶことができました。この地で私の人生の三分の一余りを過ごすことができましたことに感謝しています。とりわけ、この高萩で生れ育った子どもたちにとっては、かけがえのない故郷です。このすばらしい高萩の環境を守るため、市民として努力をしていきたいと思っています。

まちづくりの一役!

生活環境・産業文化指標を作成

(社)高萩青年会議所



夜遅くまで、熱心に討論を続ける青年会議所のみなさん

「まちのちよつと素敵な顔」を探せ、まちの顔を洗えば何が見えるか?」を合い言葉に、昨年、(社)高萩青年会議所(鈴木重穂理事長、会員五二人)が高萩市の生活環境・産業文化指標(A3版、三八ページ)を作りました。

これは、市内の地図の上に、環境・土地利用、交通・教育文化、産業・観光の三つの大きな柱を作り、三六項目にわたる内容を表示したものです。たとえば、遊び場・公園が市内にいくつあるか地図に落として、その名称や住所、位置、面積、設置年度などを表わしました。同様に集会所や医

療機関、幼稚園、保育所、学校などさまざまな項目が掲載されています。

直接、この事業を担当した、まちづくりプランニング委員長の北條吉延さん(本町)は、「青年会議所の内部資料として、まちの認識を深めるために作りました。その手法の一つとして地図にデーターを落として指標を作りました。メンバー全員が、約一年間、関係機関のご協力を得ながら試行錯誤しました。どんな項目を調査したらよいかという判断が非常に難しかったですね。青年会議所は、日ごろから、明るいまちづくりをめざして

活動していますが、この資料がこれからの青年会議所の新たな構想への参考資料になればと思います。また、このデーターを分析して、市で行っている基本構想・計画、市民意識調査などあわせて、まちづくりの一つの提言になればいいと思っています」と話していました。

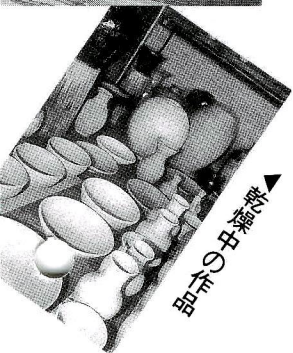
メンバーは、みな休日や仕事を終えた後、夜遅くまで作業を続けました。まちづくりをするための作戦地図ともいえるこの指標や、若者たちのエネルギーがきつとまちの姿を変えてくれるのではないのでしょうか。

(寄稿)



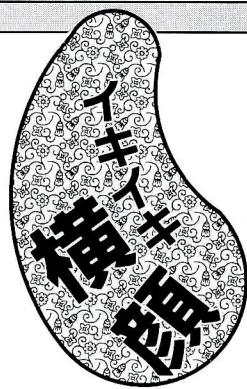
花器

大部さんの作品です。



陶芸の土器

陶芸をはじめ、はや、四年余り。一九八七年に公民館の講座募集の陶芸の部が目止まりました。この時、会社を辞めて一年が経っていました。趣味といえば将棋や碁をする程度、これから余暇を過ごす手段をと、思案していた矢先でもあり迷わず申し込みました。川嶋先生の指導で、大心苑において六か月。なおこの時期に教育テレビで陶芸講座が放映されていました。この二つの講



しらた
白田 やすなお
安直 さん
(島名)

木彫りで
充実した日々



白田さんは、朝早く起きてあたりが静かなうちに一時間かけて写経をします。毎日、一枚、約二七〇〇枚書くのに一〇年かかりました。朝食後、午前中三時間、昼食をはさんで午後五時まで木彫や仏像を彫り続けます。

「六体の仏像を彫るのに三年かかりました。細かくて彫りにくいし、立体感や仏様の表情を表現するのがむずかしいですが、できあがったときはとてもうれしいですね。」と白田さん。鉄道や建設公団など電気機械が専門の白田さんは、七〇歳まで仕事を続け、青函トン

高萩の昔話と 民俗

こぶと じい
瘤取り爺さん
と鬼 (15)

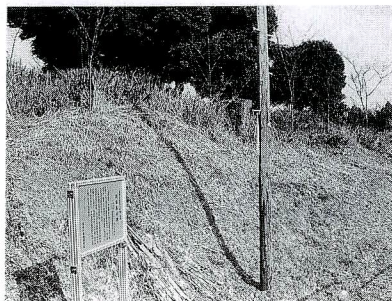
志田諄一

その間は肉類を一切食べず、喪主は大声で泣き、他の人びとは歌ったり舞ったり、酒を飲んだりする。埋葬が終わると、死者の家の者は全員河へ行ってみそぎをする、と当時の日本の送葬儀礼を紹介している。

『後漢書』倭国の条にも、「其の死には停喪すること十余日、家人哭泣し、酒食を進めず。而して等類就いて歌舞し樂を為す」とある。

殯に際しての酒食を供えての歌舞遊樂は、その後も受け継がれてきたのである。西南諸島では明治の初めまで行われていた。沖縄の津堅島では、人が死ぬと死体を孤に包んで山の共同墓地にすてたが、家族や親戚、友達に死体が腐って臭気がでるまでは、毎日のように山を訪れて死人の顔をのぞいて帰る習わしがあった。死人が若者であれば、生前の遊び仲間が毎晩のように酒肴や楽器をたずさえて訪れ、一人一人が死人の顔をのぞいた後で、思う存分踊ってその霊を慰めたという。

沖永良部島では、共同墓地に喪屋とよぶ小屋を作ってその中に収め、親子兄弟が喪屋に行って何度も棺を開いてみる習わしがあった。



写真は、
殯をして埋葬した琵琶塚古墳

学ぶ
私のライフスタイル

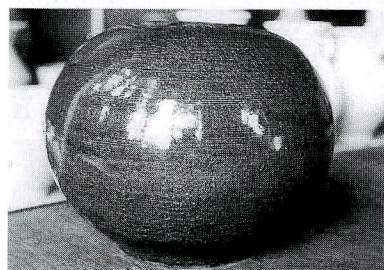


▲たくさんの作品が
棚にずらりと並ぶ



あきら
章 さん
大部 (秋 山)

▲花 器



高萩の土を使って、ゆ・う・や・くも自分でつくります。のぼりがまぐを借りて新しい作品にもチャレンジしようという大部さんです。

最近、生涯学習のことが話題になっていますが、要は自分にできることを選び自分なりのターゲットを定め、アタックすることだと思っています。陶芸をはじめたことにより、健康にも以前より気を配るようになりました。今、手作りの器で茶を飲み、酒を酌み交わす楽しさが増し、加えて、新しい得難い多くの友人を得ることができました。これからも、この人たちとのつながりを大切に、同行の仲間が少しでも多くなればと願っています。そして、今まで教えを受けた先生がたの貴重なアドバイスなどを参考に、これからの世に一つだけの器を造り続けていきたいと思う昨今です。

座で勉強、それからは土の虜となりました。一握りの粘土から試行錯誤の末、できるものは千差万別、創造のおもしろさ、絶対に同じものが造れないくやしき、それでもやめられない楽しさ。一塊の土くれから形を造りだすことのできるすばらしさ。そして、焼成窯明け、この時の充実した気持ち。自分なりのイメージに近い作品を見た時の喜びは、また、格別です。反面、失敗した時の無念さ。しかし、これがまた次の創作へと意欲を駆り立てます。

ネル工事にも三年ほど関係していました。そんな白田さんが、木彫をはじめたのは出身地の札幌でした。仕事を辞めたあと、一人で一生できる好きなものを探しました。それから、一二年間に作った作品は大小あわせて約一三〇点あります。お盆や手鏡をはじめ、マガジンラック、ティッシュカバー入れ、レリーフ、ブローチ、小物入れなどさまざまです。知人の新築祝いや結婚祝いなどにプレゼントして、とても喜ばれています。

大きなものは、約二か月はかかります。根気のいる仕事ですが、「おもしろい」と話す白田さんの姿は、はたから見ても楽しそうです。自分で木を買ってきて、乾かして本を見ながらデザインして彫ります。仕上げは、うるしや木の実で塗りますが、これが半月はかかります。

高萩にきたのは八年前、手先や頭を使い、老化防止にもなると木彫を続け、充実した日々を送っています。もともと手先が器用な白田さん、夢中で一日中楽しみなが、彫り続けています。今、八十一歳の白田さん、ますますお元気です。



史跡めぐり

まつぞう 上田末三さん撮影(島名)

上島名老人クラブは、三世代のふれあい事業として松岡地区周辺の史跡めぐりを12月8日(日)に、島名萩ヶ丘スポーツ少年団とその親の参加のもとで行いました。参加した約80人は、長久保赤水の旧宅を訪れるなど、有意義な一日を過ごしました。

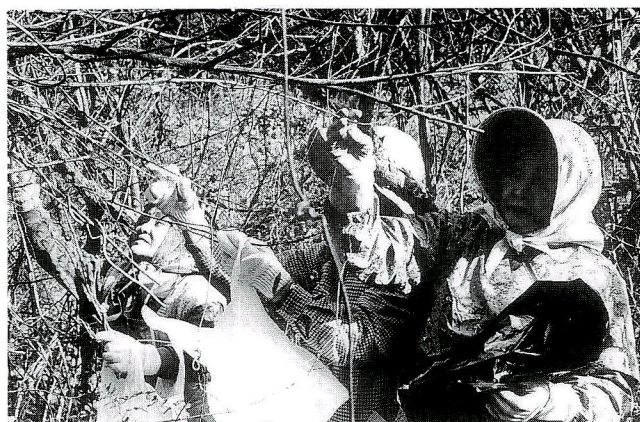


綱引き大会

かずゆき 芳賀和之さん撮影(下手町)

男子10チーム、女子7チーム

の参加のもとで第3回高萩市農協共済綱引き大会が、11月23日(土)市民体育館で開かれました。優勝した男子のコモスクラブと女子の高戸レディースは、1月19日(日)に開かれる県大会への出場権を得ました。



くず 葛の種の採集会

12月16日(月)、高萩市市民憲章推進協議会が主催する葛の種の採集会が、25人のみなさんで行われました。この種は、中国蘭州市周辺で行われている黄河流域の緑化事業に役立てられます。



市民駅伝競争大会

第40回高萩市民駅伝競走大会

が、12月8日(日)、47チーム約500人の参加で開かれました。40回を記念して、永年出場の小野正人さん(高戸)ほか4人と、島名走ろう会、高萩健志会、さらに功労者として大内喜代司さん(有明町)が表彰されました。



松岡地区公民館まつり

12月1日(日)、松岡地区公民館

開館以来初めての、公民館まつりを開きました。書や俳句などの作品展示や、発表会、パソコン教室などが催され、たくさんのみなさんが訪れました。



交通安全の街頭キャンペーン

「ゆく年 くる年 笑顔で

おくろう 交通安全」をスローガンとする街頭キャンペーンが、交通安全母の会のみなさんなどにより、12月10日(火)、高萩駅前を中心に行われ、交通安全を呼びかけました。



つり橋が完成

大川清隆さん撮影(安良川)
花貫溪谷に丸太のつり橋

(全長60メートル、幅1.5メートル)が完成しました。これは、県が花貫ふるさと自然公園整備事業の一つとして建設したもので、四季折々の溪谷美の見どころが増えました。



キルトが完成

「大きな作品を作ろう」と、加藤君江さん(高萩)の指導のもとで、愛生園生5人と寮母さんが一緒に月2回、キルト作りに取り組み、このほど完成しました。キルトには、名前を入れたり、思い思いの図案が縫い込まれました。



高萩の石碑・石仏展

文化財としての理解を深め後世に残し伝えようと、写真で見える高萩の石碑・石仏展が、12月1日(日)までの1か月間、歴史民俗資料館で開かれ、展示した約100点の写真にたくさんの人が訪れました。



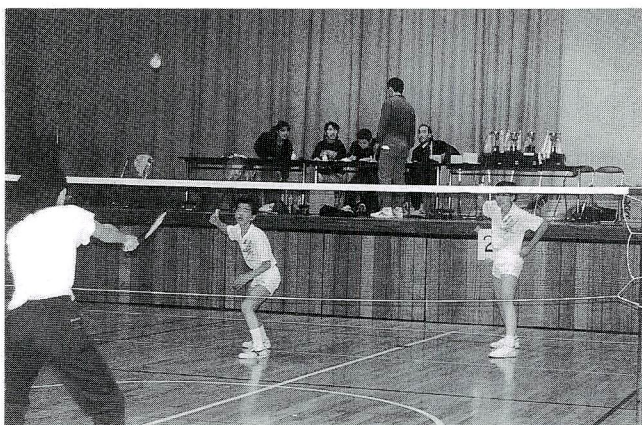
“はばたき”の寄贈

加藤千雄さん撮影(有明町)
高萩ライオンズクラブ(加

瀬隆会長)は、結成25周年を記念し、ブロンズ像“はばたき”を市に寄贈し、駅西口のポケットパーク(高萩郵便局前)に設置されました。これは、山崎猛先生の作品で、市の今後の発展を願う心が少女の姿に込められています。



叙勲・褒章祝賀会 平成3年の叙勲・褒章の栄に浴された熊坂吉恵さん(勲五等双光旭日章, 春日町), 鈴木一慧さん(勲五等双光旭日章, 本町), 大平義雄さん(藍綬褒章, 本町)を祝った叙勲・褒章祝賀会が、12月9日(月)高萩ビーチガーデンで関係者約140人が出席して開かれました。



バドミントン大会

第16回市民バドミントン大会が、10月27日(日)松丘高校体育館で、約150人の参加のもとに開かれました。高校生男子の部は松丘高校が、女子の部は高萩高校が優勝するなど熱戦が繰り広げられました。

国民健康保険事業

国民健康保険事業は、国民健康保険加入者のみなさんが納めたお金と、国や市からのお金を主な財源としています。平成2年度の収入は、前年度より7パーセント減少し、支出は9パーセント減少しました。また、国民健康保険税の課税限度額は42万円です。

加入者…………… 10,080人(前年度より77人減)
一人あたりに使ったお金……………144,377円
医療費に 134,688円
その他 9,689円
一人あたりが負担したお金…………… 57,739円

老人保健事業

70歳になりますと、国民健康保険や職場の健康保険などに加入していても、医療については、老人保健でお医者さんにかかることになります。老人保健になりますと、自己負担を除いた医療費の70パーセントは、加入しているところの健康保険が負担します。残りの20パーセントが国、そして残り10パーセントを県と市で負担することになります。老人保健に該当する人(月平均) 2,959人(前年より143人増)
一人あたりにかかった医療費…………… 555,005円
入院の医療費 314,159円
その他医療費 240,846円

町西側土地区画整理事業

町西側(本町)は、近年、市の人口の増加に伴い、道路など公共施設の未整備のまま宅地化が進んでいる状況でした。このため、雑排水の処理の困難や雨水時の災害、さらに、消防自動車や救急車の緊急の出入りも困難となりました。そこで、公共施設の整備を行い、明るく健康的な住み良いまちづくりとして、昭和59年から土地区画整理事業に取り組みました。平成2年度は、家屋移転を実施しながら都市計画道路や区画道路などの整備を行い、住み良いまちづくりの推進を図りました。

特 別 会 計	歳 入 (収入)	歳 出 (支出)
国民健康保険事業	15億8千3百万円	14億5千5百万円
老人保健事業	16億3千7百万円	16億4千9百万円
町西側土地区画整理事業	3億4千4百万円	2億9千5百万円

(特別会計と企業会計)

この一般会計のほかに、市では特別会計(国民健康保険事業、老人保健事業、町西側土地区画整理事業)や企業会計(水道事業、工業用水道事業)で特定の仕事をしています。

水道事業

水道事業は、みなさんからの水道料金が主な財源です。平成2年度は、水道の給水件数が288件増え、水道普及率は78パーセントとなりました。これに伴い、みなさんの家庭などで使われた水も1日平均8,750立方メートルにのぼり、1日最大配水量は9,000立方メートルに達しています。平成3年5月からは、第1次拡張事業による新設の関口浄水場が稼動し、未給水地区であった上手綱西北部や望海・赤浜地区に給水を開始しています。

給水人口 27,177人
給水件数 8,555件

	収 入	支 出
収益的	4億6千9百万円(水道料金など)	2億9千9百万円(修繕費など)
資本的	13億7千3百万円(企業債など)	15億4千8百万円(工事費など)

工業用水道事業

工業用水は、主に工場用の冷却水や洗浄水などに使われ、現在、松久保工業団地など7事業所に水を送っています。事業所で使われた水は、1日平均17,980立方メートルにのぼりました。現在の1日最大配水量は20,000立方メートルです。

給水料金 1立方メートル当たり 15円

	収 入	支 出
収益的	1億1千8百万円(料金など)	9千8百万円(修繕費など)
資本的	3千8百万円(負担金など)	7千百万円(工事費など)

活圏の拡大に応えるため、市では近隣市町村と連携をとり、広域的に事業を進めています。

高萩・北茨城と畜場組合

食肉センターは、豚や牛を解体・処理して、肉店で販売している人が使用しています。この使用料は、収入の10パーセントにあたり、2市(各1千万円)からのお金は71パーセントです。支出は、解体・処理時の水道・電気料、汚泥の処理などに充てています。

会 計	歳 入 (収入)	歳 出 (支出)
高萩市・十王町事務組合	12億6百万円	11億7千2百万円
多賀地方農業共済事務組合	2億2百万円	1億8千3百万円
高萩・北茨城と畜場組合	2千9百万円	2千4百万円

●金額は、百万円未満四捨五入です。

高萩・北茨城広域工業用水道企業団

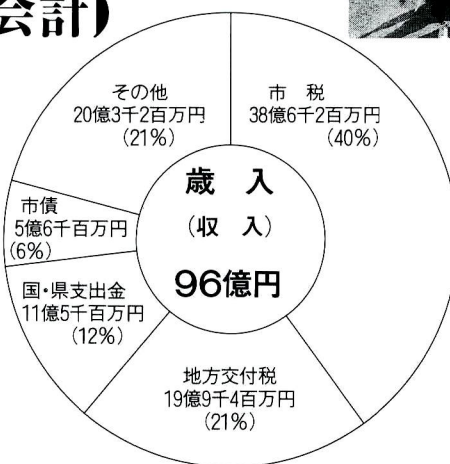
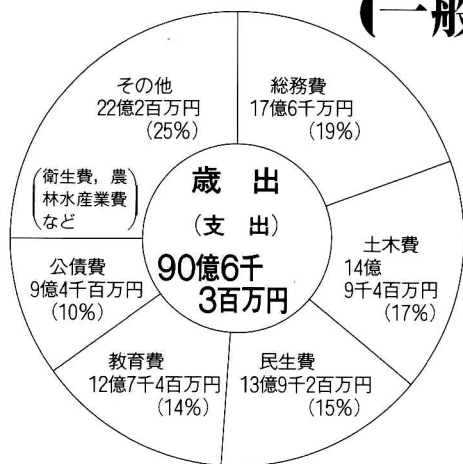
大北川を水源とし、高萩市と北茨城市が協力して、昭和59年から事業をはじめ、現在、北茨城市の中郷工業団地に1日2,249トン配水しています。平成13年度には、両市あわせて1日最大配水量約3万トンを給水する予定です。

	収 入	支 出
収益的	1億6千9百万円(料金など)	2億2千7百万円(電気料など)
資本的	1億1千8百万円(企業債など)	1億1千8百万円(建設費など)

平成2年度の決算から



(一般会計)



▲元気に竹とんぼを飛ばす高萩ッ子
(中央公民館)

市の家計簿ともいえる平成2年度(平成2年4月から平成3年3月まで)の決算報告です。

市の予算は、みなさんが納めた税金や国、県からのお金(補助金や交付金など),長期の借入金(市債)などが主な財源です。

平成2年度は、現在も引き続き進められている駅周辺広場や町西側土地区画整理事業、公共下水道の整備などが行われたほか、高萩中学校の柔剣道場やパソコン教室、身体障害者福祉作業所、本町ファミリースポーツ公園などの整備が行われました。

●円グラフ内の()は、構成比です。 ●金額は、百万円未満四捨五入です。

市の主な財産	
○土地	68万2,175.90㎡
○建物	10万9,717.41㎡
○山林	82万1,868.73㎡
○財政調整基金 (将来のための貯金)	7億8,409万9,930円
●平成2年度末現在	

市民1人当たり 使われたお金	
257,300円	
○総務費に	50,000円
○土木費に	42,400円
○民生費に	39,500円
○教育費に	36,200円
○公債費に	26,700円
○その他	62,500円

市民1人当たりが 負担したお金	
109,600円	
○市民税は	55,500円
○固定資産税は	41,500円
○都市計画税は	6,500円
○その他は	6,100円
(ただし、法人に係る税額を含む。)	

●人口35,228人(平成3年3月31日現在)で計算しました。
●100円未満は四捨五入です。

日立・高萩・十王広域下水道組合

下水道事業は、昭和57年から高萩市、日立市、十王町の2市1町が、お金を出しあってはじめました。平成元年度から一部の家庭で下水道が使えるようになりました。収入の主な財源は、2市1町からのお金と国からのお金、そして、長期の借入金(組合債)です。支出については、大部分が下水道施設の建設費(77パーセント)と、それに伴う長期の借入返済金(16パーセント)に使いました。

●歳入(収入) 44億7千7百万円の内訳

項目	金額 (百万円)	構成比 (%)
2市1町からのお金	5億8千5百万円	(13%)
国からのお金	6億8千5百万円	(15%)
組合債(長期の借入金)	26億9千8百万円	(60%)
高萩市からのお金は1億1千3百万円 みなさん(受益者)からのお金(5%)		
歳入(収入)		歳出(支出)
44億7千7百万円		43億8千2百万円

(広域行政) このほか、市民のみなさんの日常生活

高萩市・十王町事務組合

家庭から出るゴミ・し尿の処理や万一の火災、事故発生に対する救急体制の充実、火葬場、斎場の管理などを行っています。これらの事業を支える主な財源は、高萩市(約7億5千万円)、十王町(約3億3千万円)からのお金で、収入金額の約90パーセントを占めています。

多賀地方農業共済事務組合

農家(高萩・日立・北茨城市、十王町)が掛け金を出し合って共同準備財産をつくり、災害が発生したときに共済金を支払い、農業経営を守るという保険の制度です。また、自然条件により、予知しない災害で大きな損害を受けやすいため、国も一緒に運営しています。

下水道の 受益者負担金について

日立・高萩・十王広域下水道組合
☎32-5595

平成4年度は、次の地域(賦課区域)の土地所有者、または、借地しているみなさんに、下水道の受益者負担金を納めていただきます。

平成4年度の賦課区域

大字高萩 字^{しめだて}立戸・字北川の一部
大字安良川 字油田・字町後の全部
字エボシダ・字江口・字コシマキ・字大徳田・字北坂・字内城・字殿畑の一部

今月上旬に、平成4年度の賦課区域の土地所有者のみなさんに「受益者申告書」をお届けします。これは、1月31日(金)までに下水道組合に申告してください。受益者負担金は、受益者申告書に基づいて賦課しますが、もし、申告がされなかった場合は、公簿によって賦課します。

受益者負担金の説明会

平成4年度の賦課区域の受益者負担金の説明会を次の日程で行います。

と き 1月26日(日) 午後2時
ところ 中央公民館

※説明会終了後に受益者申告書をお預かりします。

寒波から 水道管を守りましょう

水道課 ☎23-2111 内線 372

寒気いよいよ厳しくなりましたが、お宅の水道管はだいじょうぶでしょうか。毎年この時期になると、寒波により水道管が凍ったり、破裂したりする事故が多発します。思わぬ出費を防ぐためにちょっと点検してみてください。

凍りやすい水道管

- むき出しになっている水道管
 - 北側にある水道管
 - 風あたりの強いところにある水道管
- 凍るのを防ぐには
- 水道管に布などを巻いて保温し、その上からビニールテープなどをしっかり巻きつけ、保温材がぬれないようにします。

凍って水が出ないとき

- 自然に解けるのを待つか、ぬるま湯でゆっくり解かしてください。

大蔵大臣から表彰

石 安太郎さん
(春日町)



12月12日(木)、東京の赤坂プリンスホテルで、平成3年度納税表彰式が行われ、石安太郎さんが、永年、茨城県納税貯蓄組合連合会長や日立税務署管内の青色申告連合会長として、その育成・指導に努力した功績により大蔵大臣から表彰されました。その後、皇居で記念撮影や天皇皇后両陛下の拝謁などが行われました。

石さんは、昭和29年に旭町納税貯蓄組合を結成して以来、36年余りにわたり納税に協力され、昭和63年「高萩市青色申告宣言都市・高萩市期限内納税完納の推進都市」推進協議会の結成にも尽力され、その会長に就任するなど、納税行政の発展に貢献されました。

還付のための確定申告は 2月1日(土)から

税務課 ☎23-2111 内線 203

確定申告をすると、税金が戻る場合があるのをご存知ですか。確定申告の期間は、2月17日(月)から3月16日(月)までです。しかし給与所得者で、年末調整を済ませた人が、所得税の還付を受けるための還付申告は、2月1日(土)から受け付けます。

還付のための確定申告は、お早めに。

県のばら賞に 市内から3団体に

県では、毎年、地域の特色を生かしている個人・団体等に対して、ばら賞^{ほうしょう}褒賞を実施しています。

今年度も昨年の12月6日(金)、大洗町のホテルリゾート大洗で、平成3年度の表彰式が行われ、市内から次の3団体が選ばれました。

- たかはぎ点訳友の会
- 上手綱にこにこ生活改善グループ
- 小島団地自治会

もよおしもの

文化会館
☎23-7411

1月

18日(土)

来生たかあコンサート



- 開 演 午後6時
- 入場料 3,500円(発売中)
全席指定(当日500円増)



18日(火) ミュージカル ブロードウェイナイト

2月

- 開 演 午後6時
- 入場料 3,500円(全席指定)
- 入場券発売中

●プレイガイド●

田所書店、仲屋書店、(有)上島名のもと、コミュニティストア高浜やおけん、野木商店、ピアノマート(磯原)、日立市民会館、日立シビックセンター、文化会館

くらしの インフォメーション

●1月の土曜開庁は、11日
25日です。

●市役所 ☎23-2111(代)

相談

ひとりで悩まないで

無料

行政相談

と き 1月9日(木)と23日(木)

午後1～3時

ところ 市民相談室

担当 市民活動課 内線 261

交通事故相談

と き 1月22日(水) 午前10～午後3時

ところ 市民相談室

担当 市民活動課 内線 261

健康・育児相談

と き 毎週月曜日 午前9～11時

ところ 保健センター ☎24-2121

ことばの教室

日時を電話で打ち合わせてください。

ところ 高萩小学校 ☎23-4240

心配ごと相談

と き 毎週木曜日 午後1～3時

ところ 市民センター ☎22-5683

担当 社会福祉協議会 内線 354

家庭児童相談

と き 毎週火曜日 午後1～3時

ところ 市民センター ☎22-5683

担当 福祉事務所 内線 352

補装具と補聴器の巡回相談

身体障害者手帳とハンコを持参のこと。

と き 1月31日(金) 午前9～12時

ところ 北茨城市心身障害者福祉センター

☎43-3115

担当 福祉事務所 内線 353

子ども(小・中学生)についての相談

日時を電話で打ち合わせてください。

ところ 教育委員会指導課 ☎23-1131

1月の納税

市県民税・・・(第4期)
国民健康保険税・・・(第5期)
国民年金・・・(1月分)

1月31日(金)までです。

ぼしゅち

市立幼稚園で4歳児募集

教育委員会

☎23-1131

今年の4月から2年保育を行うことになりましたので、市立幼稚園に入園する4歳のお子さんを募集します。

入園資格 昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれ、市内に住んでいるお子さん。

願書受付 1月16日(木)から1月31日(金)まで各幼稚園で、時間は、午前9時から正午までです。願書は1月16日(木)から各幼稚園で配布します。

募集定員 第1幼稚園・松岡幼稚園・東幼稚園・秋山幼稚園とも各35人です。

※なお、定員を超えたときは、抽選になる場合もあります。

市民スキー教室

教育委員会

☎23-1131

と き 2月15日(土)、16日(日)

ところ 猪苗代スキー場(福島県)

募集人員 35人(先着順)

参加費 9,000円

申し込み 1月21日(火)から受け付け、参加費を添えて市民体育館へ

勤労青少年ホーム「スキー教室」

勤労青少年ホーム

☎23-7177

と き 2月21日(金)が23日(日)車中一泊

善意の窓

○KDK(株)

10,000円 チャリティ益金

○むつみ手芸クラブ

2,000円 社会福祉へ

ところ 岩手県安比高原スキー場

募集人員 35人(先着順)

参加資格 市内に居住、または、勤務する勤労青少年

参加費 20,000円

申込受付 1月16日(木)から、会費を添えて勤労青少年ホームへ(定員になり次第締め切ります。)

お知らせ

カラー刷り「高萩の動物」を出版

教育委員会

☎23-1131

高萩市は、海あり山ありでたいへん自然に恵まれたところです。自然の豊かなところには、いろいろな動物が生息していて、生き物の宝庫ともいわれています。これらの多くの動物の生息の実態を調べ記録しようと、市では専門の先生のみなさんをお願いして2年がかりで調査し、カラー刷りの「高萩の動物」(B5版、538ページ)を出版しました。購入を希望される人は、1月16日(木)から市役所の玄関受付で、1冊4,000円でお求めください。

お年寄りの健康保険の

一部負担金が変わりました

保険年金課 ☎23-2111 内線 233

老人保健法の一部改正により、1月1日(木)から、お年寄りの健康保険の一部負担金が次のように変わりました。

○外来で診療を受ける場合…

1か月 900円

○入院の場合…

1日 600円

○秋山 俊子さん (安良川)

300,000円 香典返しの一部

○日立市民生活協同組合

150,000円 コープたすけ愛募金

○竜鉄也チャリティショー 車椅子2台

2月の日曜当番医

2日	諸原医院	高戸	☎23-3113
9日	立花医院	東本町	☎22-3512
	十王医院	十王町	☎32-3266
16日	宍戸医院	安良川	☎23-2318
23日	内田病院	大和町	☎22-2137

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

人口と世帯

前月比
人口 35,300人 (-3)
男 17,400人 (+1)
女 17,900人 (-4)
世帯 10,976世帯(+12)

●12月1日現在●



完走した友だちに拍手

松岡小学校

“ドーン”という号砲を合図に、子どもたちは学年別、男女別に分かれ、勢いよくスタートを切ります。

松岡小学校では、寒さに負けず元気に、そして、強い精神力や忍耐力を養うため、毎年、校内持久走大会を行っています。この冬も、昨年の12月6日

(金)に開かれました。

ゴール付近には、まだ走っていない子どもたちや走り終えた子どもたちがたくさん集まり、力走する友だちにあたたかい歓声や拍手を送っていました。完走した子どもたちの顔は、みんな輝いていました。

市民憲章

1. 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
1. 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
1. 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
1. 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう



この市報は、エコマーク認定の再生紙を使用しています。

香

ナンテン

ナンテンは、よく庭木としても植えられる常緑低木です。5月から6月にかけて、白い6弁の花をたくさんつけます。果実は数ミリの球形で赤く熟してとても美しい。



高萩山草会提供

編集後記

先日、電腦リソースフォーラムが開かれました。電腦とは中国語でコンピューターのことだそうです。なるほど、うまいことをいうものだと思っていると、今年はサル年、“見ザル聞カザル言ワザル”ではなく、これからは“見るサル聞くサル言うサル”になればいけないと言われました。(春)

「去年にたまった涙が今年落ちる」ということわざは、これまでの苦労や成果が長い年月を経てようやく現れた、という意味—と過日の新聞に出ていました。“急速な時代の変化”の言葉に流され目先の結果にとらわれている私にとって、“計画”という言葉が、改めて新鮮に感じられました。(ヒロ)